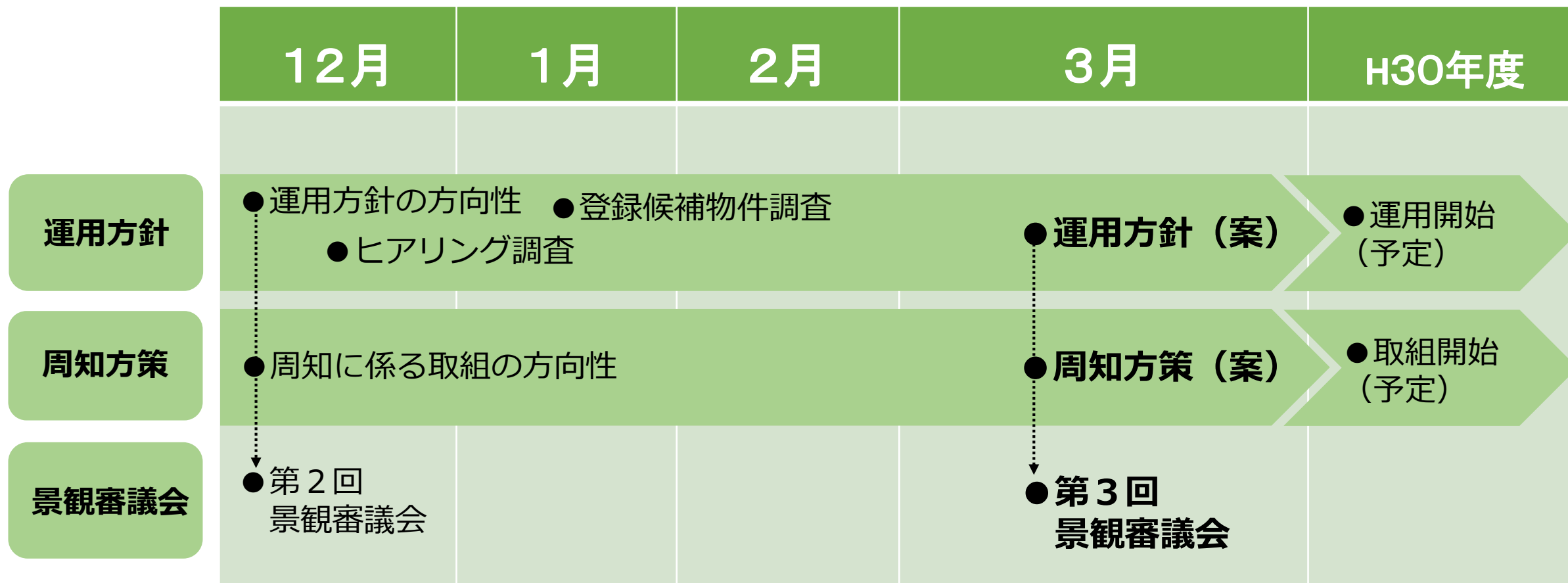


議事事項 3
活用促進景観資源の運用方針(案)と
周知方策(案)について

活用促進景観資源の保全・活用に係るスケジュール



運用方針（案）

活用促進景観資源の登録基準（第2回景観審議会より）

札幌市景観条例第41条の2第1項

市長は、景観重要建造物、景観重要樹木又は札幌景観資産以外のもので、次の各号のいずれかに該当し、**良好な景観の形成上、価値がある**と認めるものを、活用促進景観資源として登録することができる。

- (1) 建築物
- (2) 建築物以外の工作物
- (3) 樹木
- (4) 前3号に掲げるものが一体を成している区域
- (5) その他市長が必要と認めるもの

運用方針の整理が必要

運用方針の策定の方向性について（第2回景観審議会より）

景観計画の理念や目標等から
踏まえるべき基本的な視点

- ・ 象徴的である
- ・ 歴史性が感じられる
- ・ 活用・活動への発展性がある
- ・ 誰でも見ることができる
- ・ 共感できる
- ・ コミュニティとの結びつきがある

札幌らしい特長のある
資源を拾い上げる視点

季節、気候、色彩、
自然、地形・・・

2つの視点を踏まえた運用方針を策定

活用促進景観資源の登録について

景観重要建造物、景観重要樹木又は札幌景観資産以外のもので、次の各号のいずれかに該当し、**良好な景観の形成上、価値がある**と認めるものを、活用促進景観資源として登録します。

- (1) 建築物
- (2) 建築物以外の工作物
- (3) 樹木
- (4) 風景
- (5) その他（河川、地形、道路、土木構造物、公園・緑地、碑・像など）

→ 良好な景観の形成上価値があるものとは

誰もが見ることのできる場所や状況にあり、次の(1)と(2)の両方に該当するものとします。

(1) 景観計画の理念や目標等を踏まえた事柄のうち、いずれか1つ以上に該当するもの

(2) 札幌（北国）らしさを感じる事柄のうち、いずれか1つ以上に該当するもの

- ① 市や地域にとって**象徴的なもの**であること
- ② 市や地域の**歴史性が感じられるもの**であること
- ③ 景観を良くする**活用・活動への発展性がある**こと
- ④ 地域等の**共感が得られる**こと
- ⑤ **コミュニティとの結びつきがある**こと



札幌（北国）らしい

- ① 季節
- ② 気候
- ③ デザイン
- ④ 色彩
- ⑤ とき
- ⑥ 人の気質
- ⑦ 人の営み

を感じることに加えて

活用促進景観資源の登録について

登録イメージ（案）

モエレ沼公園



活用促進景観資源
登録第〇号

ブラックスライド
マントラで遊ぶ風景



活用促進景観資源
登録第〇号

定山溪雪灯路



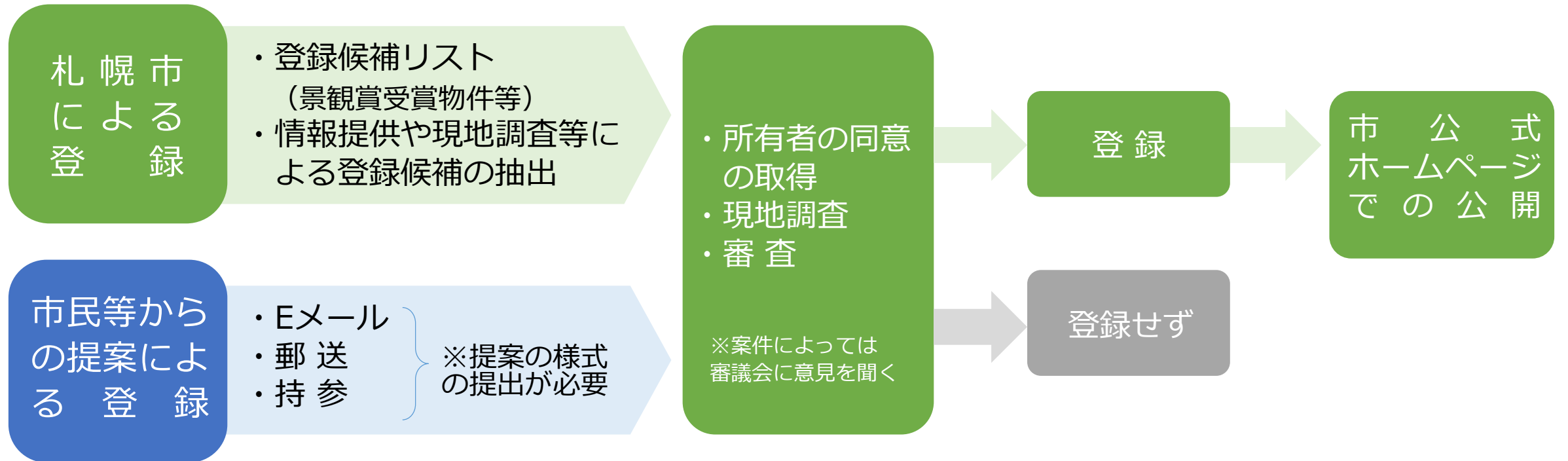
活用促進景観資源
登録第〇号

登録は「もの」の名称だけではなく、シーンを捉えた風景でも登録できます。

同じタイトルで異なったアングルや、異なる運用方針の組み合わせで応募があったのものは、選考の後、同じタイトルの中に登録します。

活用促進景観資源の登録の流れ

6 ヶ月程度



周知方策（案）

周知に係る取組の方向性（第2回審議会より）

①民間団体と連携した周知活動を実施する。

- 民間団体（景観整備機構、NPO法人等）と連携し、周知活動に連携して取り組む。

②登録を行うプロセスに、住民が参加してもらえる仕組みをつくる。

- 景観まちづくり指針の策定にあたって、あるいは既往の指針策定地区の活動としての取り組みの一つとして取り込む。
- 特徴あるテーマを設定して活用促進景観資源を募集し、新たな資産を発掘する機会を広げる。
- 登録手続きを簡単なプロセスで行える仕組みづくり

③活用促進景観資源を通して、楽しめる・学べる取組を実践する。

- 単体での指定を増やす→連続性やストーリーを見出してまち歩きを楽しめるマップの作成などを行う。

周知方策（案）

① 民間団体と連携した周知活動を実施する。

景観整備機構（北海道建築士会）との連携

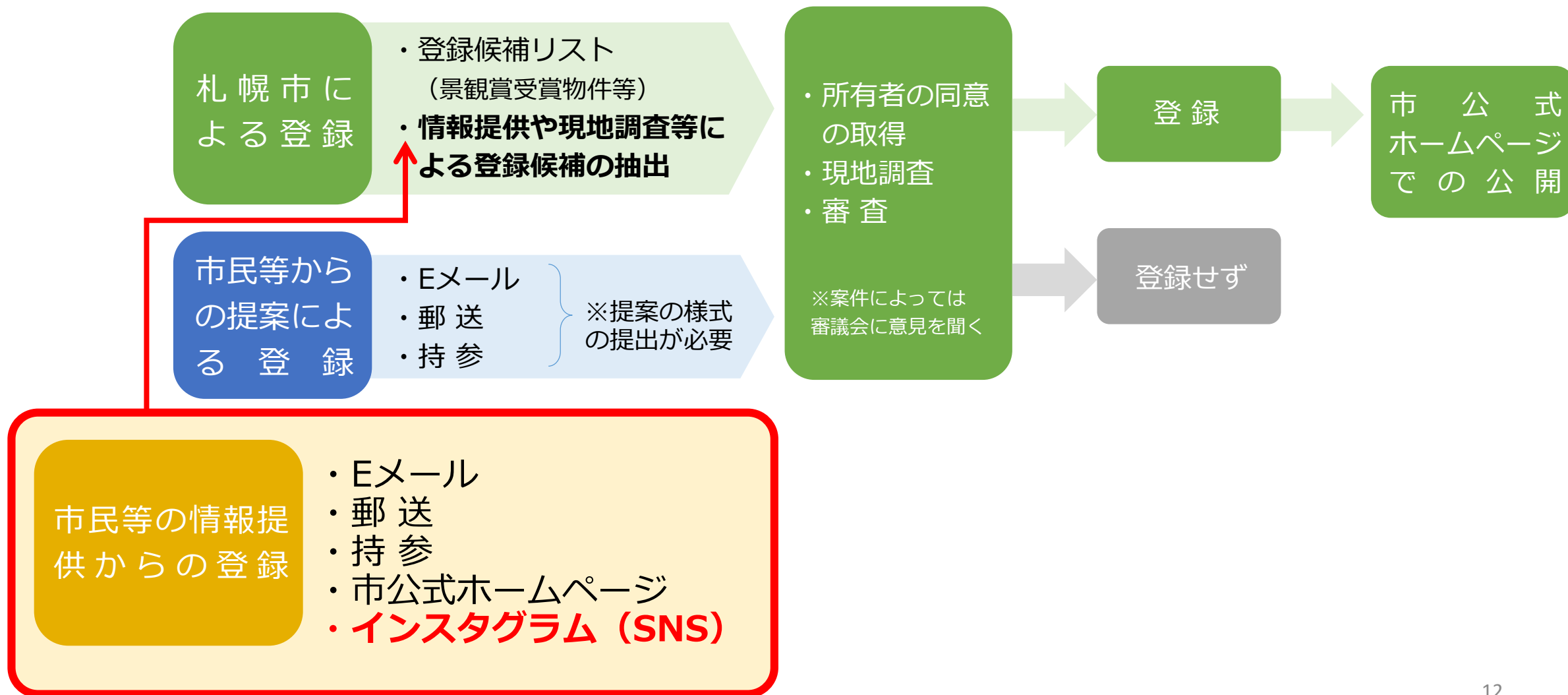
▼ 第93条第6号の業務の実施に関する計画

- ・ 活用促進景観資源の登録の促進、札幌市らしい景観分析等の調査研究の項目を設ける

活用促進景観資源の登録にあたって、連携して活動を行っていく。

周知方策（案）

②登録を行うプロセスに、住民が参加してもらえる仕組みをつくる。



インスタグラム（SNS）とは

主にスマートフォンで使用するアプリで、写真や動画の投稿に特化したSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）です。

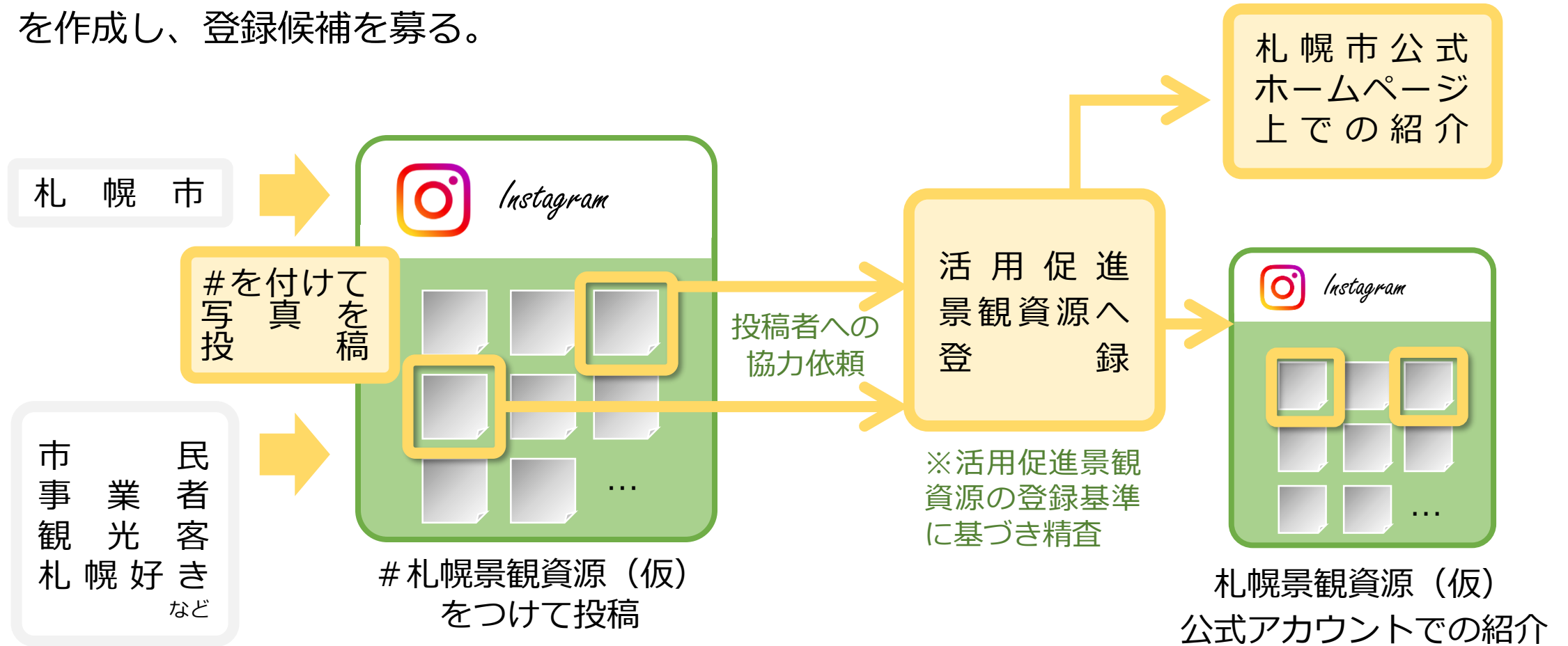
作成した自分のページ（アカウント）にカメラやスマートフォンで撮影した写真等を投稿し、世界中の人に公開することができます。

また、自分が興味のある写真等を投稿している人のアカウントを登録（フォロー）することで、最新の投稿をすぐに確認することもできます。

そのほか、投稿する写真ごとにテーマを設定する#（ハッシュタグ）によるタグ付けで関連する情報を検索することができます。

Instagramの運用のしくみ

市民から気軽に写真を投稿してもらえるInstagramのアカウント（札幌景観資源（仮））を作成し、登録候補を募る。



周知方策（案）

③活用促進景観資源を通して、楽しめる・学べる取組を実践する。

市公式ホームページの
運用の展開イメージ

登録された物件



市公式ホームページ上での紹介



イメージ

登録物件がある程度まとまってきたら、集積マップを作成

イメージ

札幌景観資源(仮) 番外編

scene 1 イサム・ノグチと札幌



登録番号●●●
モエシ沼公園

登録番号●●●
プレイマウンテン



登録番号●●●
ブラックスライドマントラで遊ぶ風景



共通のキーワードを持つ登録物件については、キーワードごとに特別ページを作成 17